



## TARMAC 1.8

### 最新情報

#### テーマに対応

テーマをサポートしたことによって TARMAC を企業イメージのブランディング (CI) に完全適応させることができます。CSS のフルサポートにより、背景画像、グラフィックス、フォントの調整、色および、レイアウトなどを変更することができます。新しいテーマ設定のオプションは、既存のコーポレートアイデンティティー (CI) モジュールの一部として提供されます。

#### iPhone 5 および iOS 6 に対応

- ▶ TARMAC は、新しい iPhone 5（全モデル）および iOS 6 をサポートします
- ▶ アプリをより確実に iOS 6 デバイスにプッシュすることができます

#### MDM

- ▶ MDM を通じて、MDM プロファイルのプッシュおよび削除が可能になります
- ▶ デバイスの MAC アドレスが、MDM で表示されるようになります

#### アプリカタログ

- ▶ App Store のアプリを手動で追加することが可能になったため、TARMAC サーバは App Store への接続を必要としません
- ▶ 地域限定（米国の App Store で入手可能ではないなど）のアプリを TARMAC に手動で追加することが可能になります
- ▶ TARMAC が自動的に解析できない社内アプリを手動で追加することが可能になります

#### 改善

- ▶ ユーザテーブルのパフォーマンスが改善されました
- ▶ MDM コマンドの完了がより確実になりました
- ▶ 何度もユーザグループが表示されてしまう可能性がある問題を解決しました

## アップデート要件

### Windows

外部の MySQL データベースを使用している場合は、1.7.2 から 1.8 へアップデートする前に、あらかじめ 1.7.3 にアップグレードするか、次の手順に従ってください：

- ▶ database.yml ファイル (`.../TARMAC/config/database.yml`) を安全な場所にコピーします
- ▶ TARMAC 1.7.2 をアンインストールします
- ▶ config ディレクトリに database.yml ファイルをコピーして戻します
- ▶ TARMAC 1.8 をインストールします

### OS X

OS X を再起動した後、TARMAC の RabbitMQ を手動で再起動する必要があります。サーバの再起動後、MDM が動作しない場合は、ターミナルを開き、以下をタイプします：

```
sudo launchctl stop com.equinux.tarmac.rabbitmq  
sudo launchctl start com.equinux.tarmac.rabbitmq
```

**メモ**：この問題が発生した場合は、`laika_production.log` ファイルに「Unable to subscribe to queue」（キューをサブスクライブできません）と記述されます。